

## 11月10日は「ギネス世界記録の日」 Bリーグの選手が記録更新を目指しギネス世界記録に挑戦！！

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（東京都文京区、チェアマン：島田慎二 以下「B.LEAGUE」）は、2022年11月10日の「ギネス世界記録の日」にあわせバスケットボールを1分(60秒)の間に何回バウンス(ドリブル)できるかのギネス世界記録™である「Most basketball bounces」（一分間でバスケットボールをバウンスさせた最多回数）に選手が挑戦しました。

今回ギネス世界記録™に挑戦したのは齋藤拓実（名古屋ダイヤモンドドルフィンズ）、安藤誓哉（島根スサノオマジック）、寺嶋良（広島ドラゴンフライズ）の3選手。日本代表として世界と戦った経験のある選手達が、通常戦っている「世界」とは違う別の「世界」に挑みました。「世界記録」のハードルの高さを実感する機会としてはもちろん、選手達の試合以外の一面を皆様を知っていただきたいという思いから、今回の企画が実現しました。

その結果、今回挑戦した選手の中で一番多くのバウンス（ドリブル）を記録したのは安藤選手で416回でした。続いて寺嶋選手が298回、齋藤選手は241回という結果になりました。今回の挑戦について、各選手の挑戦する様子やコメントなどの詳細は、以下よりご確認ください。

- 動画URL <https://twitter.com/i/events/1589812033662222336>

名古屋ダイヤモンドドルフィンズ  
齋藤拓実選手



島根スサノオマジック  
安藤誓哉選手



広島ドラゴンフライズ  
寺嶋良選手



● 挑戦選手紹介

顔写真	注目選手 (氏名/背番号/ポジション/プレイスタイル・特徴など)	回数/感想
	<p><b>齋藤拓実(172cm) / #2 / PG</b></p> <p>今シーズンはキャプテンも務める「チームの司令塔」。得点だけでなくアシストにも優れ、1試合のアシスト18というリーグ記録タイをもつ。</p> <p>公式SNS : <a href="https://twitter.com/nagoyadolphins?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w">https://twitter.com/nagoyadolphins?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w</a></p>	<p>241回</p> <p>「1分通してあのスピード感で実施するのは限界がありました・・・情けない結果で申し訳ありません。」</p> <p>と世界記録の難しさを語ってくれました。</p>
	<p><b>安藤誓哉(181cm) / #3 / PG</b></p> <p>昨シーズン、各スタッツでキャリアハイを更新しレギュラーシーズンベストファイブにも選出。豊富な経験から生まれる勝者のメンタリティーでキャプテンシーを発揮し、昨シーズンはクラブを初のチャンピオンシップ出場へ導いた。勝負所での試合を決めるビッグショットは必見。</p> <p>公式SNS : <a href="https://twitter.com/susanoo_m?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w">https://twitter.com/susanoo_m?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w</a></p>	<p>416回</p> <p>「体感300回くらいはあったと思います。大変でした。」</p> <p>と予想よりもはるかに超えた回数の結果となりました。</p>
	<p><b>寺嶋良(175cm) / #0 / PG</b></p> <p>クールな表情からは想像できない鋭いドライブで相手を翻弄する。昨シーズンはキャリアハイの活躍で、日本代表選手としても活動。今シーズンはゲームキャプテンとしての活躍に期待がかかる。</p> <p>公式SNS : <a href="https://twitter.com/HIROSHIMADFLIES?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w">https://twitter.com/HIROSHIMADFLIES?s=20&amp;t=CGVGN8yGPZcNhjdoDZE0-w</a></p>	<p>298回</p> <p>「もっと練習してきます。数年後また挑戦させてください！」</p> <p>と次回にむけての挑戦の意気込みもいただきました。</p>

■ギネスホルダー：ROCK "WHAM" MIDDLETON

(Harlem Globetrotters所属：バスケットボールのエキシビジョンチーム)

・記録：762回

(<https://www.guinnessworldrecords.jp/world-records/87253-most-basketball-bounces-in-one-minute>)

B.LEAGUEでは、バスケットボール観戦の魅力を伝えるきっかけとなる言葉として、B.LEAGUEパーパス「ココロ、たぎる。」を掲げています。このパーパスのもと、一人でも多くのお客様にアリーナに足を運んで応援していただくこと、また、バスケットLIVEを通じて試合を視聴し応援していただくことができるよう、様々な取組みやファンサービスの拡大に努めてまいります。

メディアからのお問い合わせ先  
 B.LEAGUE PR事務局 (株式会社ブラップジャパン内) 担当：青木・柳澤・山口  
 メール：bleague-pr@prap.co.jp